

中尾大神宮神社 中尾町



旧中尾村の氏神。祭神は天照皇大神。この神社がいつ創建されたかは不詳である。1888（明治21）年に二宮神社に合祀されたが、1923（大正12）年に合祀を取り消し元に戻った。

場所：中尾町 10-20

●「中尾町（なかおちょう）」の由来

記紀に出てくる「活田長峽国（いくたながおのくに）」が転化したと言われる。なお、この地の豪族布敷首が滝勝寺の勢力から逃れるためにこの地に隠れてもとの長峽を中尾に書き改めたとも言われるが定かではない。さらに、布引の滝の東側には多くの山の尾が出ており、その真ん中の尾からきているという地形から名前が付いたとする説もある。